

東京都立久留米西高等学校 令和5年度 教科(地歴)科目(日本史B) 年間授業計画

教科：地歴 科目：日本史B 単位数：4単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

教科担当者：(1組：金子)(2組：金子)(3組：加藤)(4組：小川)(5組：金子)

使用教科書：(新選日本史B (東京書籍))

使用教材：(最新日本史図表 五訂版 (第一学習社))

	指導内容	科目日本史B 具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	・オリエンテーション 近世「ヨーロッパ文化との接触と国内統一」 ・ヨーロッパ文化との接触 ・織豊政権と桃山文化 ・幕藩体制の成立と構造	・南蛮人との接触について、世界の動きの視点から捉え、南蛮貿易によって日本社会がどのように変化したのかを考察する。 ・織豊政権の統一事業について、外交と国内政策の視点で理解し、桃山文化との関係性を整理する。 ・江戸幕府の幕藩体制の確立について理解し、鎖国体制について考察する。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	8
5月	近世「幕藩体制の展開」 ・幕政の安定と身分制度 ・経済発展と元禄文化	・元禄時代の政治について、「なぜ文治政治に転換したのか」・「綱吉の政治」・「正徳の治」を当時の社会情勢などを捉えながら理解する。 ・商品経済の発展とその影響について理解する。 ・元禄文化について視覚的に理解する。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	8
6月	近世「幕藩体制の動揺」 ・三大改革 ・幕府の衰退と化政文化	・江戸時代の三大改革について理解する。 ・化政文化と庶民の台頭について理解する。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	14
7月	近世「幕藩体制の動揺」 ・幕末の動乱	・内憂外患の時代について、当時の国際情勢や国内の動乱を捉えながら、なぜ日本は幕末へ向かっていったのかを考察する。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	6
8月				
9月	近代「近代国家の成立」 ・明治維新	・明治新政府の政策について、国内政策・外交の視点から理解し、国際情勢の認識へと繋げる。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	5
10月	近代「近代国家の成立」 ・立憲国家の成立 ・新政府の外交 ・近代文化	・明治新政府の政策について、国内政策・外交の視点から理解し、国際情勢の認識へと繋げる。 ・近代化した日本の文化について理解する。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	10
11月	近代「世界大戦とアジア」 ・第一次世界大戦 ・ワシントン体制 ・恐慌の時代	・第一次世界大戦とワシントン体制について、国際情勢を理解し、国内への影響を整理する。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	14
12月	近代「世界大戦とアジア」 ・軍部の台頭 ・第二次世界大戦	・世界大戦と関東大震災から恐慌期の日本経済について理解する。 ・第二次世界大戦の発端と影響について、当時の日本国民の生活や映像記録などを用いながら考察する。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	6
1月	近代「戦後の日本」 ・占領と改革 ・冷戦と外交 ・高度経済成長	・占領期の国内改革について理解する。 ・冷戦期の外交について国際情勢のなかで理解する。 ・高度経済成長による国内への影響について整理する。	定期考査を中心とする。諸課題・小テスト・宿題・提出物・授業への取組等を総合的に評価する。	5
2月				
3月				